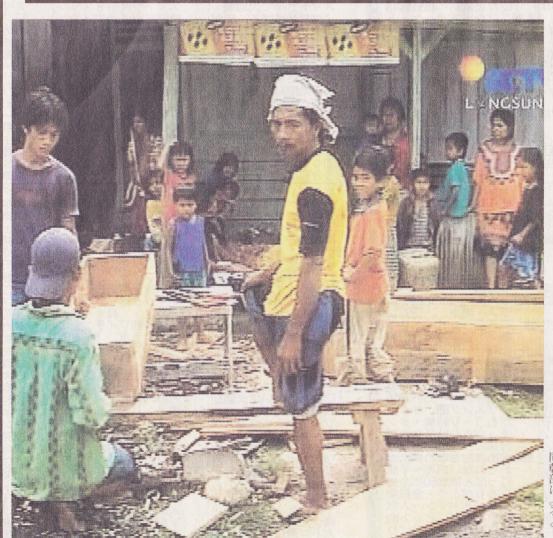
崩れる楽園



29日、インドネシア・ニアス島でひつぎを 作る地元住民(SCTVから、ロイター)

スマトラ沖M8.7

れきの

物やトタンぶきの民家があ に広がる中心街で多数の建

の下で生き埋めとなってい 多数の島民が倒壊した建物 じた。 番目の町テルクダラムも大 は建物の約3%が倒壊、2 確認できる。国軍機から島 ちこちで損壊しているのが きな被害を受けていると報 信記者は、グヌンシトリで 内の様子を目撃したAP通 一方、同様に島の様子を

地上に降りられず、現段階 空港施設が破壊されたため だ」との印象を語ったが、 初予測したより小さそう 地対策責任者は「被害は当 で被害程度を正確に把握す

上空から視察した政府の現

ないという。

世界食糧計画(WFP)

るのは極めて困難だ。

師ら4人をニアス島に派遣

に、 エシャツー000枚と

車いす8台を空輸する。 輸

し、医療活動などを行う。

地震当時、住民らは津波

フリカ環境協力センター

国際NGO「アジア・ア

送費や毛布のカンパを募っ ている。問い合わせはAC

ようにも移動さえままなら 橋が落ち、救援活動を進め がない。島内では、各地で 出した以外は手の施しよう 機がないため、約3人を救 るが、がれきを取り除く重

貸そうとせず、防水シート 治体当局の呼びかけに耳を で作った簡易テントで夜を までに数人を除いてほぼ全 し、在留届を出している日 本人は約450人。29日夕 員の無事を確認した。震源

滑走路は150以にわたっ いるのを確認した。空港の

て被害を受け、ヘリコプタ

か小型飛行機でなければ

着陸できない状況になって

明かす構えだ。

邦人無事ほぼ確認

に近いスマトラ島西部周辺

ヌンシトリで病院を含む約 担当官が入り、最大の町グ によると、ニアス島に29日、

-00棟の建物が倒壊して

が相次いだため、「自宅に が、その後も中規模の余震 を恐れて高台に避難した

央区)は、首都ジャカルタ

0000) <0

EC (078.392.

(ACEC) 」(神戸市中

戻っても構わない」との自

医師派遣、物資輸送へならい と、スマトラ島などに滞在 在メダン総領事館による という。 いたとの未確認情報もある に日本人旅行者が滞在して

勝・主任研究員を震源地近

くのインドネシア・ニアス

把握や医療活動のため、ス などの中には、被害状況の 島と、アチェ州南部に派遣 朝、国際電話で「津波被害 するスタッフから29日早

する国際防災機関「アジア

いる。アジア24か国で構成 輸送を決めるところも出て タッフの派遣や救援物資の

> を視察し、同国に助言する。 する。家屋の倒壊状況など

昨年末の地震以来、スマ

央区)は、31日から荒木田 防災センター」(神戸市中

GO「AMDA(アムダ)」 療支援活動を続けているN トラ島・バンダアチェで医

にもインドネシア支部の医 報告を受けたという。30日 害が繰り返されている」と ジオなどではニアス島の被 あまり見あたらないが、ラ はなく、市内ではけが人も

(岡山市)は、現地に滞在

国内の防災機関やNGO

た映像では、ヤシ林の合間 ニアス島を上空から撮影し

地元テレビ局SCTVが